

協同的に課題を解決するための切り抜き新聞づくり

広島県立呉三津田高等学校

1 活動概要

本校の総合的な学習の時間では、生徒に協同的に課題を解決する力を身に付けさせることをねらいとして、第1学年の第1学期に「切り抜き新聞づくり」に取り組んでいる。生徒4～5人のグループで設定したテーマについて新聞記事や写真等の資料を収集し、解決策を多面的・総合的に考え、模造紙程度の大きさの切り抜き新聞を作成する。また、それを地元新聞社主催の「みんなの新聞コンクール」に応募している。

この学習は、生徒が社会にある諸問題を理解するだけでなく、社会事象の背後にある多様な価値観に気付き、多面的に考え、他者と協力・協同していく体験的な活動である。このような視点から、「切り抜き新聞づくり」は「E S D」の考えに沿った取組といえる。

2 本実践事例について

(1) 本事例実施の背景・これまでの取組

「切り抜き新聞づくり」は、生徒に現代社会に生起している様々な諸問題への関心をもたせるきっかけになるとともに、自分の進路と結び付けて考えさせることにより、主体的に行動できる人間（「自立的な人間」）を育てるチャンスともなる。本校の総合的な学習の時間のスタートに位置付けているため、新聞を作成することだけが目標にならないよう、設定したテーマについて多面的・総合的に探究させることに留意している。

本校の総合的な学習の時間における新聞づくりは、個人で行うのではなく班単位で行っている。この協同的作業の中で協調性を育むとともに、協同で課題解決を迫られるような体験をさせ、そのことにより人の意思や行動には多様な在り様があることに気付かせるためである。

(2) 指導のポイント

- ☆ グループのテーマを設定させる際には、持続可能な社会の実現に向けて何が課題となるのかということについて問題意識をもたせ、その後の探究活動やメッセージの発信につなげる。
- ☆ グループで設定したテーマについて、どのような問題があるかを理解するだけでなく、なぜそのような問題が起きているのかについて深く探究し、問題の背後にある多様な見方や考え方、価値観などに気付かせる。（付けたい力1，2）
- ☆ 問題の解決策としてグループから発信していくメッセージを考える活動を通して、グループメンバーの多様な意見を理解し、尊重しながら、議論していくことを体験させる。（付けたい力2）
- ☆ 課題解決に向けた体験的な協同作業を、3年間を見通して継続的に実施することで、協同して課題を解決していく態度を育成する。（付けたい力2，3）

3 学習指導案

◎本時の授業…本実践は、生徒がグループに分かれ、グループごとにテーマを設定し、そのテーマについて収集した資料を分析して「切り抜き新聞」を作成する学習活動である。

(1) 本時のねらい

- 現代の社会に生起している諸問題の中から課題を設定し、その解決策を多面的・総合的に考えることができる。
- 他者と積極的に意見を交流しながら協力して学習することができる。

(2) 対象学年 第1 学年



	学習活動	指導上の留意事項	評価
導入	1 切り抜き新聞づくりのポイントを考える。	・「みんなの新聞コンクール」実施要項や昨年度の最優秀作品のコメントなどから考えさせる。	
展開	2 グループのテーマを設定する。	・自分たちの生活との関連を考えさせ、課題意識を明確にさせる。	
	(あるグループのテーマ例) あなたは日本の未来を創造できますか? ~今を築こう未来のために~		
	3 ゲーム遊びが子どもの世界に深く根を下ろすようになってきている。ゲーム遊びは、今、どんな現状にあるのだろう。~ゲームがもたらした親子の溝~ 4 ゲーム遊びをめぐる子どもの現状に対して、親はどんな考えをもっているのだろう。 5 子どものゲーム遊びのデメリットを解決するために、どんな方策があるのだろう。 6 切り抜き新聞の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の中で何が問題か、さらに探究すべき課題を絞らせる。 ・読者に現状を明確に伝えることができるよう、内容を考えさせる。 ・ゲーム遊びに対する否定的な考え方にも様々なものがあること、その背後には価値観の多様性があることに気付かせるようにする。 ・子どものゲーム使用をめぐる親の様々な対応について分類・整理させる。 ・親の対応の本質を深く考えさせ、深みのあるコメントをつくらせる。 ・親がとるべき対応以外にもどのような対応が考えられるか、新聞記事等の資料を収集させる。 ・自分たちが発信するメッセージを、意見を出し合ってまとめさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○現代の諸問題の中から課題を設定している。 ○解決策を多面的・総合的に考えている。 ○他者と積極的に意見を交流しながら協力して学習している。
まとめ	7 振り返り	・今後、自分たちができることを考えさせ、表現させる。	

4 生徒の反応 (授業後の感想等)

グループでテーマを設定して資料を収集する段階では、思うような記事を集めることができなかったが、この学習を通して、以前よりも新聞を読むようになり、社会への関心も高まった。

記事に付けるコメントを内容あるものにするのがなかなかできなかったが、テーマについて深く考えていくことによって、記事の背景にある価値観の違いなどに気付き、最後には内容のあるコメントを書くことができた。

発信するメッセージをどうするかについて、グループで意見を出し合い、異なる意見をまとめていく過程で、最初は、一人で作成するよりも難しいことに気付き戸惑っていた。しかし、意見交換を通じてテーマに対する様々な視点や考えに気付き、次第に協力し合って仕上げていくことの良さを実感することができた。